

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当課	環境政策課
アンケート名	大気環境について
アンケート実施期間	平成30年3月2日～12日

アンケート活用状況

市民の皆さまの、光化学オキシダントや降下ばいじんに対する認識を調査し、いただいたご意見を今後の施策の参考とするため、実施しました。

・光化学オキシダント濃度が高くなると、健康被害が発生するおそれがあることを「知っている」との回答は73.1%と高い一方で、光化学オキシダント情報・注意報が発令された際に、健康被害を防ぐために何らかの予防措置を行っているとの回答は15.4%と低い状況でした。

市では、毎年行っている広報誌等を使った光化学オキシダントによる健康被害防止の呼びかけの際、予防措置の方法について、より具体的な記載に努めてまいります。

・市や県が行っている、オキシダント情報・注意報が発令された際の周知の方法について、市民の皆様にあまり認識していただけていないことが分かりました。市ではより簡易に情報を受け取ることのできる、メール配信サービスへの登録の呼びかけを強化してまいります。

・普段の生活で降下ばいじんが「気になっている」との回答は全体では22.8%でしたが、高い地区(水島:46.2%)と低い地区(船穂:0%、玉島:11.1%)とで、違いが見られました。また、「気になっている」との回答が高い地区ほど降下ばいじんの原因として、工場・事業場からの発生と考えている傾向がありました。市では、平成30年度に降下ばいじんを発生するおそれがある事業場38事業場に立入を行い、降下ばいじん対策の確認と、対策の強化を要請しました。